



# 博物館通信

春号



2019年4月発行 Vol.71

## 春の星空

### みずがめ座 $\eta$ 流星群



春の星座には冬の星座ほど明るい星はありませんが、しし座のデネボラ、おとめ座のスピカ、うしかい座のアルクトールズを結んでできる「春の大三角」や北斗七星を見つけることができます。

今年の春、注目は5月の「みずがめ座  $\eta$  流星群」。月明かりに邪魔されず条件よく観察できます!!

5月6日の23時ごろがピークと予想されており、観察には7日の夜明け前がおすすめですが、前後数日間と同じぐらいの数の流星を見ることができます。

流星数はそれほど多くありませんが、夜明け前ごろの空には夏の星座や天の川、惑星の木星・土星が南の空に見えるので、大型連休中に流星と星空を楽しんでください。

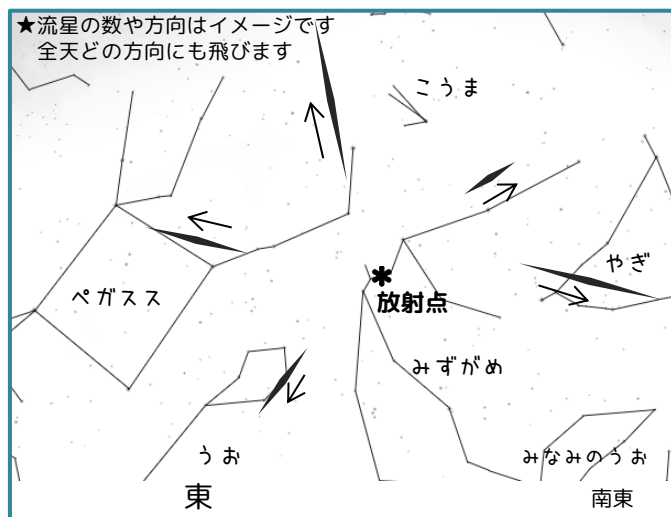


図1 5月7日 午前3時半ごろ

★ 放射点…空の1点から流星が飛び出してくるように見える点

## 星座の形が変わる!?

星空の中で探しやすい、よく知られている「北斗七星」。北斗七星は北極星を探す目印にもしますが、北斗七星という星座ではなく春の星座「おおぐま座」の一部で、おおぐま座の背中からしっぽの位置にあたる7つの星の並びのことをいいます。この7つの星を線で結んだ形が水をすくうひしゃくに似ていることから「ひしゃく星」と呼ばれたり、船の舵に見立てて「かじ星」と呼ばれたりいろいろな名前がつけられています。岡山では漁で使う網に見立て「壺網星」とも呼ばれています。しかし、この見つけやすい星の並びが将来変わってしまいます。

普段、星空を見ている星座の形が変わることはないのですが、星は動かず、ずっと同じ場所で輝いていると思うかもしれませんが、実際には、星1つ1つが宇宙空間をいろいろな方向に動いています。星は地球からとても遠く離れているため、数年・数十年では星が動いていることがわかりません。しかし、何万年・何十万年もたつと、図2のように星の並びが変わり、星座の形も変わってしまいます。

何万年もの未来では星座たちはどのような形をしているのでしょうか。

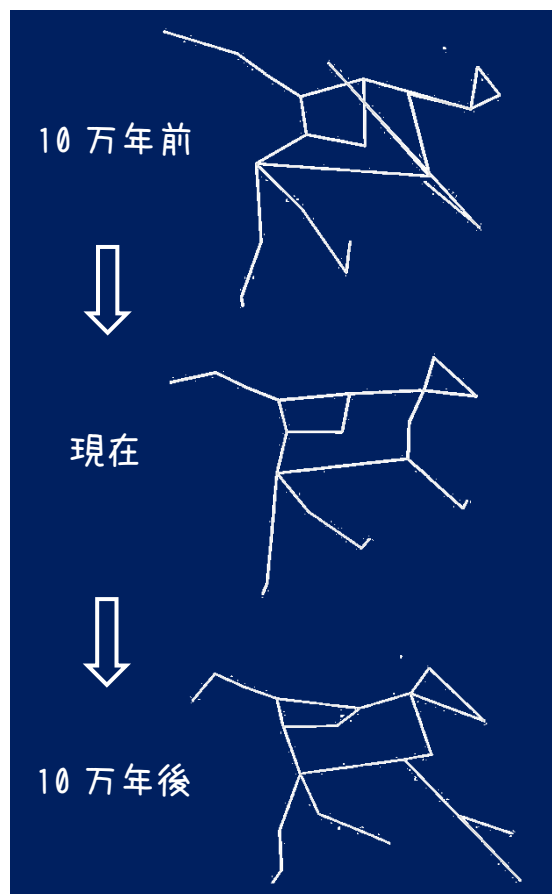


図2 おおぐま座の形変化

## 小惑星「リュウグウ」 タッチダウン成功!!



リュウグウの表面が予想以上に岩石があったため、タッチダウンに選ばれた地点は直径6mの中。「はやぶさ2」の全長は6m…。とても難しいミッションでしたが、2月22日に小惑星「リュウグウ」へのタッチダウンに成功しました!! さらに、サンプル採取のためリュウグウの地面に弾丸を発射したことも確認され、舞い上がった石や砂を採取できたと考えられています。2020年に戻ってくるのが楽しみです!!

着陸はあと1回予定されており、リュウグウ内部のサンプル採取も計画されています。今後も「はやぶさ2」から目が離せません!!

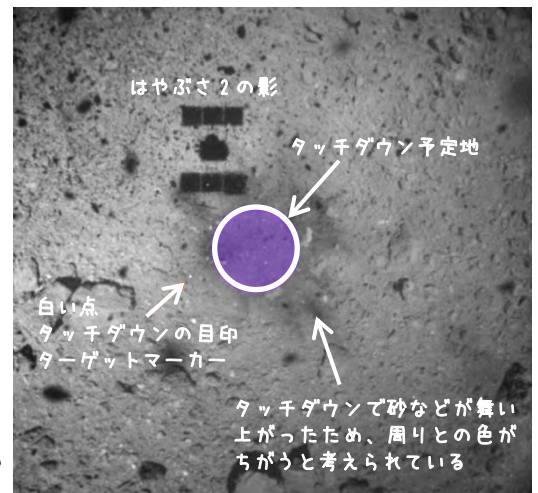


写真 タッチダウンから約1分後に撮影  
提供: JAXA、東京大など

### 最新ニュース

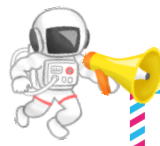
4月5日、内部サンプル採取のための人工クレーターをつくることに成功!!  
くわしくは次回…。  
次回は話題がもりだくさん!! …かも?

ドキドキしながら  
中継を見たよ

## 1/6 部分日食

新年明けてすぐの1月6日に日本全国で見られる部分日食がありました。みなさん、見ましたか?  
博物館でも観望会を行いました。天気は曇り…。しかし、食の最大ごろから雲のすき間に見え隠れするのを見ることができました!!

今回は少し残念な結果になりましたが、今年はまだもう1回部分日食を見るチャンスがあります!! 次回は、12月26日(木)。1月6日の部分日食と同じぐらい太陽が欠けます。次は晴れ、日食の始めから終わりまで見たいですね!!



## イベント情報

※詳しくは当館HPをご覧ください

**大西浩次星景写真展**  
**「宇宙を見る眼-天文台のある星空-」**

キレイな星空と風景の  
写真が見えるよ♪

**5/19(日)まで**

**ゴールデンウィーク**  
**スケジュール**

5/1(水)~6(月)

プラネタリウム  
&  
4次元デジタル宇宙シアター  
投映回数がふえるよ♪

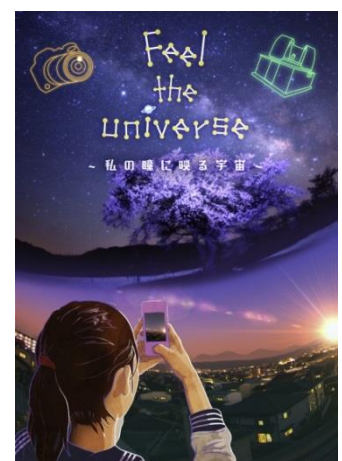


## プラネタリウム春番組

### 「Feel the universe ~私の瞳に映る宇宙~」

スマートフォンでなにげない日常を写真に撮るのが大好きな高校生 めぐみ。ある日、天文部員との縁で出会った世界的な天文写真家 沼川先生の教えを受けることに。先生の撮り続ける星々と自然が織りなす作品の素晴らしさに触れ、美しい星々と美しい風景の魅力に引き込まれていきます。

天体写真家の沼澤茂美氏が撮影した美しい写真の数々にもご注目ください。



制作 神戸市立青少年科学館/コニカミノルタプラネタリウム  
映像・写真提供 沼澤茂美